Dolphin2 気密性能測定結果

Ver.4ge　　20241007版

コントローラ測定データ

測定方法 JIS A 2201 送風機による住宅等の気密性能試験方法 による。
流量(通気量)および圧力の測定は、定期的に校正した気密測定器を使用して行った。

測定日	2026年1月8日	データ保存時刻	15時05分	ソフトVer.	4.8.3
自動／手動	自動	圧力センサ	SENSIRION	計測平均時間[s]	10
移動平均時間[s]	5	ゼロ点平均時間[s]	10	試験方法	減圧法
整流筒内径[mm]	94.0	通気量補正係数	1.035		

	測定データ※1 ファン出力 [%]	測定圧力差 △Pm [Pa]	隙間通気量 Q [m3/h]	外気温度 to [℃]	室内温度 ti [℃]	計測時刻	筒内風速 V_d [m/s]
1	40.2	49.6	191.4	5.0	22.5	15:02	7.7
2	36.7	36.6	158.8	5.0	22.6	15:03	6.4
3	33.9	24.8	115.3	5.0	22.6	15:03	4.6
4	32.5	17.1	97.4	5.0	22.6	15:04	3.9
5	29.6	9.6	50.6	5.0	22.6	15:05	2.0
6							
7							
8							
9							
10							
11							

総相当隙間面積 αA [cm2]	38.3	測定時床面積 A [m2]	93.58
隙間特性値 n [－]	1.26	測定時相当隙間面積 C値 [cm2/m2]	0.41

※1．測定データは気密測定器Dolphinによる測定時のデータをUSBメモリに書き出したもの（データ保護者：製造元ＥＯＭ(株)）

気密性能測定結果

◎網掛け部分を入力･変更してください。

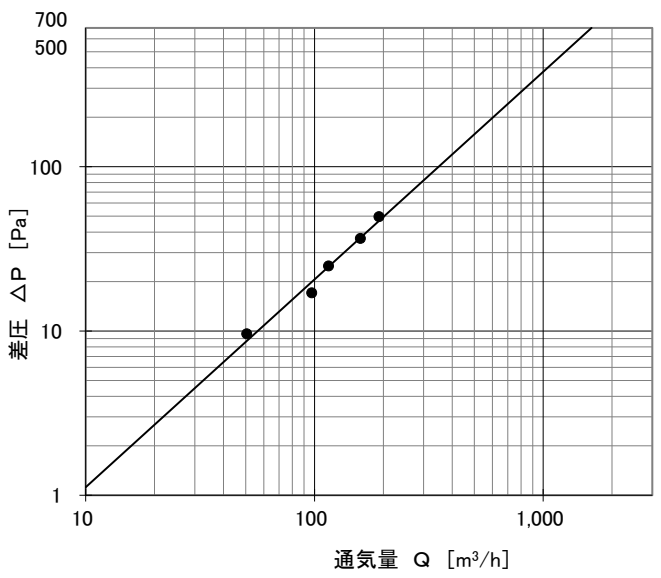
測定概要		試験方法	1	{1=減圧法, 2=加圧法}	
測定対象	岩の上町石田フルリノベ工事		所在地	長崎県平戸市岩の上町658－6	
測定時期	完成時				
天候	晴れ	風向	{北西	風速 [m/s]	3.1m/s
気圧[hPa]	1013.25	室温t_i [℃]	22.6	外気温t_o [℃]	5.0
実質延床面積S[m^2]	93.58	仮想天井高H[m]	2.60	建物気積V=S×H[m^3]	243.31

データ補正※2

	差圧△P [Pa]	隙間通気量Q [m^3/h]
1	49.6	191.4
2	36.6	158.8
3	24.8	115.3
4	17.1	97.4
5	9.6	50.6
6	0.0	0.0
7	0.0	0.0
8	0.0	0.0
9	0.0	0.0
10	0.0	0.0
11	0.0	0.0

決定係数R^2(≧0.98)	温度差補正係数K
0.978	0.941
空気密度 ρ [kg/m^3]	係数b
1.270	0.707

差圧-風量グラフ



隙間特性※2		気密性能※2	
総相当隙間面積：α A=$Q_{9.8}$×b[cm^2]	38.3	相当隙間面積：C値=α A/S [cm^2/m^2]	0.41
隙間特性値：n (1≦n≦2)	1.26	気密性能ラベリング※3	☆☆☆＋
1Pa時 通気率：a [m^3/h･$Pa^{(1/n)}$]	9.1	(参考)50Pa時漏気回数:ACH [回/h]	0.8
9.8Pa時 通気量：Q $r_{9.8}$ [m^3/h]	55.6	(参考)50Pa時通気量:Q_{50Pa} [m^3/h]	201.7

試験条件	･換気設備：停止
	･換気口：テープ貼り
	･その他：
特記事項	･測定器設置場所：洋室北西面

測定事業所･登録番号	株式会社中野ハウジング 2080	測定者･登録番号	中野 靖 08519-22

※2. JIS A 2201およびIBECs気密測定技能者講習テキスト「住宅の気密性能試験方法」をもとに、測定データから補正･計算した(データ保護者:EOM(株))
※3. 性能ラベリングは製造元EOM(株)によるもの。(参考:住宅省エネ基準(平成11年)気密住宅 温暖地5以下、寒冷地2以下)
☆☆☆＋＋:C値0.2以下(超高気密＋＋)、☆☆☆＋:0.5以下(超高気密＋)、☆☆☆:1.0以下(超高気密)、☆☆:2以下(高気密)、☆:5以下(気密住宅)